

叢報 平成九年七月～九月

西洋哲学・倫理学会

◇西洋哲学・倫理学会春季公開講演会

七月十日(木) 午後二時三十分～

於 尋源講堂

「飼いならされた死」

本学教授 鈴木幹雄

宗教学会

◇「大拙忌」記念公開講演会

七月十一日(金) 午後四時十分～

於 第二会議室

「鈴木先生に教わったこと」 楠 恭氏

社会学会

◇社会学会ワークショップ

七月二日(水)

滋賀県立琵琶湖博物館見学

教員・学生五十名参加

国文学会

◇大谷大学「文藝学会」公開講演会

七月十日(木) 午後一時～

於 多目的ホール

「空飛ぶ金魚と黄金バット

——中国吉祥物考——

佐藤義寛助教

「伊勢物語のころ

——「かいまみ」の意味するもの——

光華女子大学教授 山本登朗氏

◇修士論文中間発表

九月二十五日(木) 午後五時四十分～

於 第四研究室分室一

「井上靖論

——天城湯ヶ島から親鸞まで——

修士課程二回生 鈴木慎良

「中世仏教文学研究」

修士課程二回生 竹本未礼

◇「文藝論叢」第四十九号

(平成九年九月三十日発行)

〈目次〉

伊勢物語のころ

——「かいまみ」の意味するもの——

山本登朗

『徒然草』方法と文体 朝木敏子

大谷大学附属図書館所蔵『祐天大僧正

御化益日記』について 北城伸子

中国吉祥物考(二)——金魚と蝙蝠——

◇指定研究

国際仏教研究班研究会

七月一日(火) 午後十二時十分～

於 第三会議室

「カナダにおける仏教研究の状況」

A・W・バーバー氏

(カルガリー大学助教)

七月十日(木) 午後四時三十分～

於 第五会議室

「清沢満之の翻訳に向けて」

Mark・Blum氏

(フロリダアトランティック大学教授)

授)

九月十八日(木) 午後六時～

於 第四会議室

「曾我量深の翻訳に向けて(4)」

Jan Van Braght氏

(南山大学名誉教授)

梁山丁の歩み(下)

佐藤義寛  
李 青

西洋文学研究会

◇第十二回年次大会

七月十九日(土)午後一時

於 第四会議室

一、総会

二、研究発表

“Speak to him in many sorts of  
music” : 『十二夜』における求愛  
の技法

竹村はるみ氏

ヴァルヘルム・エムリヒ著

『ファウスト・第二部』作品の謎  
について」 岸 繁一氏